

平成24年5月18日  
宇宙航空研究開発機構

## 第一期水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W1)の 太陽電池パドルの展開及び太陽追尾状況の結果について

宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、平成24年5月18日01時39分(日本時間)に種子島宇宙センターからH-IIAロケット21号機で打上げられた第一期水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W1)の太陽電池パドルがオーストラリア上空付近で展開されたことをオーストラリアのパス局で受信したテレメトリデータにより確認致しました。

また、太陽電池パドルの太陽追尾開始をスバルバード局(※)で受信したテレメトリデータにより確認しました。

現在、衛星の状態は正常です。

(補足)

- ・ スバルバード局(※) : ノルウェーのコングスベルク衛星サービス(KSAT)が保有する地球局

(次回のお知らせ予定)

次回は、第一期水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W1)の太陽電池パドル展開画像及び軌道計算結果について、5月18日11時30分頃(日本時間)にお知らせする予定です。

本情報につきましては、JAXAウェブサイトにてご覧いただけます。

【<http://www.jaxa.jp/>】